

事務事業名		広域連携による観光誘客事業			会計	一般会計	実施区分		
H28担当課等名		観光課	H28係等名	観光係、エコツーリズム係	事業種別	政策	開始	25	終了
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
		施策	13	新しい力による新しい産業づくり					
目的	対象(誰・何を)	観光客			対象指標	指標名及び単位			27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	伊那路・木曽路の広域的な連携により、上下伊那・木曽地域への誘客を図る				上下伊那・木曽地域地域への観光客数(万人)			1108
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	上下伊那・木曽地域にきた観光客数(万人)			1143	1108	1172	-	
	定性目標								
事業概要	<p>1 「伊那路・木曽路広域観光連携会議」による伊那路・木曽路の特色を活かした広域的な事業を実施する広域連携のあり方について検討する懇談会の開催や花マップ等を活用した中京圏への誘客宣伝を行う 東アジアを中心とした海外サイクリングツアーの誘致、受入体制の整備、及び受入れを行う 冊子媒体を活用した観光PRや県内外のSA等においてPRキャラバンを行う</p>								
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標	
	<p>1 伊那路・木曽路による連携事業 (1) 広域パンフレットの作成 (2) 観光誘客イベント等への参加及びSA等における観光PR (3) サイクリングツアーの実施及び受入れ 2 三遠南信による連携事業 (1) 三遠南信広域連携観光事業の検討</p>				<p>1 (1)ア 種類 イ 印刷数 (2) 回数 (3) 回数 2 (1) 検討会議数</p>			<p>1 (1)ア 2種類 イ 40,000部 (2) 4回 (3) 1回 2 (1) 2回</p>	
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		0	0	0	0				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源									
人件費計(千円)②		3,934		3,934					
正規職員所要時間		1,100		1,100					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		3,934	0	3,934	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>伊那路、木曽路の連携による様々な事業を展開して、誘客を図ることができた。特に新規事業として「食」スタンプラリーを実施して伊那路と木曽路の周遊につなげた。また、浜松市、豊橋市とは、具体的な連携テーマなどについて協議をするなど、三遠南信における広域連携の事業化に向けた取り組みが進んだ。</p>								
改革改善の考え方	①問題点	<p>伊那路・木曽路広域観光連携会議は、任意の団体であり予算を持っていない。伊那路観光連盟は会費負担により運営しているが予算は限られている。また、三遠南信観光連携会議は、今後、具体的に話が進めば事業の予算化が必要となってくるなど、それぞれの組織で事業を大きく展開していく上での予算の確保が課題となっている。</p>							
	②改革提案	<p>予算確保を含めた組織強化について検討を進める。また、県の元気づくり支援金以外にも活用できる補助事業がないか調査・研究を進める。</p>							